

フレッシュ交流会に新会員の参加を！ 3月は「水と衛生月間」

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 志村 雄治



新型コロナウイルス感染症流行は、約 3 年を過ぎ、今年に入って第 8 波となりましたが、かなり収まってきました。政府は 5 月 8 日から第 2 類相当から第 5 類に変更する方針を表明し、そうなればインフルエンザと同様の扱いとなります。また、マスクについても今月中旬から自由になるようです。いよいよマスクなしの 3 年前までの平常の生活が戻って来ます。正直に嬉しいと私は思います。ロータリー活動も全く制限なく行うことが出来ると思います。

今年度も残り 3 カ月余りとなりましたが、私の地区方針である「ロータリーの再生～新たな挑戦～」に向けて全力を挙げて頂きたいと思えます。例年、年度末の 3 カ月で退会者が多く出ますが、今年は出来るだけ会員数がプラスになるように努力して頂きたいです。期待しています。

また、今月 24 日には、久しぶりに入会 3 年未満の新会員を対象とした行事「フレッシュ交流会」を開催します (P4 ご参照)。これは、本年度の地区方針に掲げている会員交流会の第 1 弾として企画したものです。ここ数年のコロナ禍の中で、せっかく入会された新会員の皆様もクラブ活動や地区行事を通してロータリーを知る機会に、多少なりとも制限を受けてきたと思えます。そこで、本年度は地区研修委員会を中心に会員増強、会員交流の 3 委員会が担当し、ロータリーのテーマで語る講談師・真打の宝井琴鶴師をお招きし、楽しく学び、互いに知り合い、異業種・地域活動交流や親睦の場となればと企画しました。特に、講談で分かりやすく楽しくロータリーの歴史や基本が学べますし、懇親会で他クラブの新しい会員と交流もできます。是非貴クラブにて引き続き参加のお声がけをお願いします。当日多くの新会員の皆さんとお目にかかるのを楽しみにしています。

そして、ウクライナ支援についても、いろいろ

検討して来ましたが、地区独自に横浜 YMCA より協力ご依頼のあった、横浜市内に避難しているウクライナ人に対する支援を考えています。もう少し時間を頂き、具体的な活動内容が固まりましたらすぐに各クラブへ連絡致しますので、ご協力ください。

今年のジェニファー・ジョーンズ RI 会長のテーマ「イマジン・ロータリー」は、国境や人種差別等をなくして平和を目指していこうということですが、その基本がロータリーの 7 つの重点分野の 1 つ「水と衛生」です。「ロータリー会員が人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう」にするための初めの一歩となる重点分野の一つです。今後水の需要は増大し、30 年後には現在の 50% 増になり、上流国の取水増やダム建設で、下流国との国際紛争も増えていくことになりそうです。これに対して、全世界のロータリーが中心になって良質な水を永続的に確保する取り組みが求められています。

各クラブでも、いろいろ検討し活動して頂きたいと思えます。

最後に 2 月 6 日未明にトルコ南部で発生したマグニチュード 7.8 の大地震により、トルコ及びシリアでの死者数は 4 万人を超え、懸命の救助作業が今なお続けられています。

当地区では現地を支援するため、各 RC 宛に義援金のご協力をお願いしています (右頁参照)。送金先はトルコ内のロータリー地区を候補にしています。全クラブ、全会員にご協力賜りますようお願い申し上げます。